

あなたのはがきが、だれかのために。

キャンペーン期間：2017年11月1日～2018年3月31日まで



たとえば、はがき1枚が、
少女たちが読む絵本
1冊分の寄付に

写真：支援センターで真剣に学ぶ児童労働に従事する少女たち。

お手元に「書き損じはがき」はありませんか？

文字を書き間違えたり、印刷を失敗した「書き損じはがき」が寄付になります。

たとえば、

●はがき1枚がバングラデシュの児童労働に従事する少女たちが読む絵本1冊分の寄付に。

●はがき10枚が文字の読み書きの授業1回分の寄付に。

■シャプラニールの「児童労働削減への取り組み」
バングラデシュには家事使用人として働く少女が、33万人いると言われています（国際労働機関、2006年）。彼女たちの多くは一日中働き学校にも行ません。当会はこの少女たちを対象に、教育（読み書き、性教育、保健衛生など）などの支援活動を行っています。同時に、雇い主への家庭訪問、地域住民、行政などへの意識啓発を行い児童労働のない社会を目指した活動を行っています。

書き損じた年賀はがき、余ったはがきなど、使わないはがきを送ってください。

◆寄付になるもの

- ・未投函の官製はがき・年賀はがき。未投函であれば、書き損じや古いはがきでも構いません。
- ・未使用・使用済みの切手も集めています。切手は1円から寄付になります。

◆寄付の仕方

封筒などに入れて、当会まで送ってください。

〒169-8611 東京都新宿区西早稲田2-3-1早稲田奉仕園内

シャプラニール「あなたのはがきが、だれかのために。キャンペーン」係

はがき・切手以外にも、本やDVDなど通年寄付を受付けております。詳しくは「シャプラニール公式サイト」をご覧ください。

【お問い合わせ先】特定非営利活動法人シャプラニール＝市民による海外協力の会

TEL.03-3202-7863(火曜～土曜10:00～18:00) FAX.03-3202-4593 E-mail. info@shaplaneer.org



シャプラニールは、バングラデシュの言葉ベンガル語で「睡蓮の家」という意味を持つ、1972年に創立された海外協力団体(NGO)です。南アジアで女性や働く子どもたちへの支援活動を行っており、2017年に45周年を迎えました。